

(別紙1) 主な支援対象事業の概要

(敬称略)

| 企業名 | 所在 | 区分 | 概要 |
|-----------------|-----|-------------------------|---|
| 株式会社 奈良機械製作所 | 品川区 | Ⅰ 競争力強化 (中小企業賃上げ) | 【事業計画テーマ】 製造工程の革新による粉体表面処理装置の高度化 |
| | | | 【内容】 当社は粉碎・造粒・粉粒体処理装置の専門メーカーである。粉碎機、乾燥機、造粒機、グローブボックスなど粉体関係の機械を研究開発し、販売している。近年、自動車車載電池の関連受注が急増している。電池性能向上に寄与する当社の表面改質装置の需要が高く、これに対応するため、回転部の高速化が必要となり、ベアリングハウスの精度向上が当社の喫緊の課題となっている。設備導入により、部品精度向上・コスト削減・リードタイム短縮等の製造工程の革新を実現し、競争力強化を図る。 |
| | | | 【導入予定設備】 複合加工機 |
| 豊嶋精密工業 株式会社 | 品川区 | Ⅰ 競争力強化 (小規模ゼロエミ) | 【事業計画テーマ】 最新設備による新生産ラインの構築で、電車用部品の高品質加工と市場シェア拡大を実現 |
| | | | 【内容】 当社は業務用カメラ部品や高圧電源装置部品を製造する精密板金事業者である。新たな柱となる事業を開拓するべく、営業活動を行ってきたが、その成果として、電車用制御装置部品の引き合いがあった。現在、切断能力および曲げ加工精度、溶接品質に課題がある。設備導入により、電車用制御装置部品の製造ラインの構築を図ることで技術力強化と生産性向上による「生産工程の改善」「安定供給体制の確立」「製品、技術の品質向上、信頼性確保」「コストダウン」を実現する。 |
| | | | 【導入予定設備】 ファイバーレーザー切断加工機 |
| サブティー 株式会社 | 中央区 | Ⅱ DX推進 (IoT・AI活用) | 【事業計画テーマ】 AI搭載不良検知システム開発 |
| | | | 【内容】 当社は商業広告メディアにおける伝統ある幟(のぼり)、フラッグ、幕、バナー、タペストリーなどの製品分野の印刷事業に従事している。設備導入により、乾燥機から出てくる印刷物をデジタル化し、良品の画像と比較することで、リアルタイムにエラーを発見することが可能となる。生産工程・検品工程のデジタル化により、正確な情報をリアルタイムで共有できるようになる事、更には蓄積データを有効活用する事で、品質向上・生産性向上だけでなくとどまらず、クライアントとの商談等営業現場・社員教育およびマーケティングへの活用等、会社全体のDX推進を推し進めていく。 |
| | | | 【導入予定設備】 垂幕検査装置 |
| 日本物理探鑑 株式会社 | 大田区 | Ⅲ イノベーション (防災・減災・災害) | 【事業計画テーマ】 軌道上における地中レーダ探査機(3Dレーダ)の導入 |
| | | | 【内容】 当社は、物理探査のパイオニアとして1942年に創業した。主なサービスは地質調査・物理探査および環境防災調査である。鉄道の軌道上においては今まで枕木、碎石等の障害物が多いため不可能と考えられていた地中レーダ探査が、記録のデジタル化、ステップ周波数レーダ探査機の開発により多周波数の電磁波による計測が可能となったことで、新たな価値を生み出す可能性が広がった。設備導入により、鉄道メンテナンスにおける線路、路盤の定量的な異変の検知等への活用を実現する。 |
| | | | 【導入予定設備】 3次元地中レーダアンテナ・3次元地中レーダ解析ソフトウェア |
| 株式会社 フォレスト | 足立区 | Ⅳ 後継者 チャレンジ | 【事業計画テーマ】 水平リサイクルの新事業モデル構築へ「フォレスト飲料50/50チャレンジ」 |
| | | | 【内容】 当社は廃棄物処理業であり、近年では、自販機ベンダー各社や都の公園事業などを顧客に、飲料容器の「マテリアルリサイクル」に注力しているが、手選別による生産性向上の限界等から機会損失となっている。設備導入により、後継者を中心とした選別処理の省力化・高度化およびDXをはじめとする選別ラインの再構築を図り、生産性向上による飲料容器の年間受入量を3倍、飲料容器リサイクルの売上構成比を50%以上、PETボトルの水平リサイクル向け比率の50%以上引き上げを実現する。 |
| | | | 【導入予定設備】 光学選別機 |